

高速脱毛施術同意書

高速脱毛式という、通常では難しかった日焼け後の肌の方や産毛などにも効果を出すことができ、施術の際の痛みも今までの脱毛の中では、より緩和することが可能となりました。

従来の脱毛方法はメラニン色素に作用する方法が多かったのですが、高速脱毛式は熱を毛包に集中する為、痛みや皮膚へのダメージを大幅に軽減致します。そのため毛周期に関係なく脱毛の施術が可能となります。また、照射面積が広く、かつ高速フラッシュなので施術は迅速です。

施術は、繰り返し行って頂くことにより毛量・毛の太さ等の軽減となります。

禁忌事項

- ・体調がすぐれない方
- ・極度の日焼け直後の方
- ・妊娠中・または光過敏症の方
- ・化学治療等の治療を受けている方
- ・抗生物質を含む薬を処方されている方
- ・肝臓病、心臓病、その他の内臓系及び循環系疾患の方
- ・ペースメーカー等の循環機器を使用している方

※生理中のデリケートゾーンのお手入れはお断りさせていただいております。

※20歳未満の方は保護者の同意書が必要となります。

※赤みが生じることがありますが、2～3日で改善します。稀に症状が持続し、水ぶくれや色素沈着を起こすことがあります。

その際はお近くの皮膚科にて適切なご案内をさせていただきます。

私は以上の内容に対する説明を受け、この施術を受けることに同意致します。

サロン名

日付 年 月 日 氏名：

OPT

施術ができない部位

- (1) 粘膜（唇、鼻孔、生殖器、肛門など）
- (2) 大きな傷 膿んでいる傷
- (3) 肝斑 白斑、色素欠乏症 2mm以上のほくろ
- (4) 血管奇形 静脈瘤
- (5) 美容整形部位 刺青、タトゥー
- (6) 日焼け直後の赤くなってヒリヒリしている肌

施術ができない皮膚疾患

- (1) 皮膚がん、悪性黒色腫（メラノーマ） ヘルペス イボ タムシ 白癬 とびひ
- (2) せつ(膿腫) (3) その他

施術ができない内科疾患

- (1) 心臓病 (2) 糖尿病 (3) てんかん・気管支ぜんそく (4) その他

施術ができない体質

- (1) アトピー性皮膚炎
- (2) アレルギー体質（光アレルギー、光線過敏症など）
- (3) ケロイド体質 (4) その他

光線過敏症を起こす薬 下記は、光線過敏症を起こす可能性のある薬剤の一例です。

下記以外の薬剤については医師の判断を仰いでください。

- (1) 抗てんかん剤 (2) 筋弛緩剤 (3) 抗ヒスタミン剤 (4) ニューキノロン系抗菌剤 (5) 利尿剤 (6) 抗がん剤 (7) 抗生物質 (8) 降圧剤 (9) 精神病・神経症薬 (10) 湿布(しっぶ)薬 (11) ステロイド (12) ホルモン剤 (13) ハーブ (14) 鎮痛剤 (15) その他